

AIマッチカウンターシステム

デバイス

- ・スマートフォン
- ・スマートフォンに接続する小型ウェアラブルカメラ
- ・サーバ(クラウドストレージ)
- ・AI検知用のリストバンド

手順 (⑤以降の依頼を想定)

- ①電柱やマンホール等の目標物の位置情報(緯度経度)を現地調査で取得しデータベース化しストレージに格納する
- ②スマートフォンに接続された小型カメラ(目線の位置に何らかの方法で固定)を装備して①の目標物を探しながら歩く
- ③目標物の目の前で手首に着けているリストバンドをカメラの前にかざす
- ④AI画像判定(機械学習)により判定を行い該当した場合はその位置情報をスマートフォンのGPS機能で出力する。また時刻も取得する
- ⑤④で出力された位置情報(緯度経度)を①のデータベースの位置情報と照合しある程度の範囲(半径1M等)で合致するか判定をする
- ⑥⑤で合致判定されたときモバイルアプリまたはwebアプリで作成されたカウンターの数字が1加算される
- ⑦⑥のカウンターはあらかじめ登録されている①のデータベースのエリア情報によってエリアごとに仕分けられる
- ⑧④と⑤の情報は別途データとして蓄積される
- ⑨⑥のカウンタがあらかじめエリアごとに決められた数字に達した時、その事象をスマートフォンとデスクトップに通知する

手順⑦の出カイメージ

〇〇1丁目 125

〇〇2丁目 425

〇〇3丁目 25

大字△□ 66

〇〇1丁目 125

〇〇2丁目 425

〇〇3丁目 25

大字△□ 66